

動物実験に関する自己点検・評価報告書

福井大学

福井大学動物実験委員会

令和 7 年 1 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福井大学動物実験規程（平成19年1月10日福大規程第2号）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規程が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福井大学動物実験規程（平成19年1月10日福大規程第2号）

福井大学動物実験委員会要項（平成28年12月28日学長裁定）

令和6年度福井大学動物実験委員会委員名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験委員会が適正に設置されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福井大学動物実験規程（平成19年1月10日福大規程第2号）

福井大学動物実験規程の運用について（平成19年1月10日学長裁定）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福井大学動物実験規程（平成19年1月10日 福大規程第2号）

福井大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成16年4月1日 福大規程第59号）

福井大学遺伝子組換え実験安全管理内規（平成16年4月1日制定）

福井大学微生物等安全管理規程（平成28年1月6日 福大規程第3号）

福井大学特定病原体等安全管理規程（平成28年1月6日 福大規程第4号）

病原体等を用いた動物実験に関するガイドライン（平成24年2月16日 福井大学動物実験委員会）

福井大学松岡キャンパス共同利用施設放射線障害予防規程（平成16年4月1日 福大医規程第16号）

発がん物質等危険物質を用いた動物実験に関するガイドライン（平成24年2月16日 福井大学動物実験委員会）

福井大学医学部附属病院放射線障害予防規程（平成16年4月1日 福大医規程第18号）

福井大学ライフサイエンス支援センター生物資源部門利用要項、マニュアル等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

安全管理に注意を要する動物実験を適正に実施するための体制が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福井大学動物実験規程（平成19年1月10日 福大規程第2号）

飼養保管施設設置承認申請書、マニュアル

令和6年度 実験動物飼養保管状況の自己点検票

実験動物の飼養・使用数等報告書（令和6年度）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設の申請、委員会の視察、運用報告など必要な体制が定められている
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

松岡キャンパスにおいては環境 ISO 活動において、動物実験に関しても法令順守、周辺環境への影響等について点検評価を行っており、動物実験の実施体制は適正であるとの評価であった。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果
■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
令和6年度福井大学動物実験委員会記録 福井大学動物実験規程（平成19年1月10日福大規程第2号） 福井大学動物実験委員会要項（平成28年12月28日学長裁定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 委員会は基本指針で要求される活動を適正に実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果
■ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
動物実験計画書、動物実験計画（変更・追加）承認申請書（令和6年度） 動物実験（終了・中止）報告書（令和6年度） 動物実験結果報告書、実験動物の使用数等報告書（令和6年度） 令和6年度 動物実験の自己点検票 令和6年度 動物実験委員会議事要旨

動物実験委員会ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験計画の承認申請、変更申請、結果報告、使用数報告、動物実験の自己点検票により適正に実施されていると判断される。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 令和6年度 動物実験の自己点検票 令和6年度 実験動物飼養保管状況の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 事故の発生はなく、実験は安全に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 令和6年度 実験動物飼養保管状況の自己点検票 生物資源部門ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 適正な飼養保管がなされていた。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

令和6年度 実験動物飼養保管状況の自己点検票

生物資源部門環境モニタリング結果

生物資源部門設備更新計画

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

施設は適正に維持管理されていた。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関する学内説明会（参考資料 15）

教育訓練記録（令和6年度）

令和6年度 実験動物飼養保管状況の自己点検票

動物実験委員会ホームページ

生物資源部門ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

教育訓練は適正に実施されていた。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

令和6年度 動物実験の自己点検票

動物実験委員会ホームページ
生物資源部門ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画、使用動物数、飼養保管施設等についての情報公開は適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

環境 ISO 活動において、動物実験に関しても法令順守、周辺環境への影響等について点検評価を行っており、動物実験は適正に実施されているとの評価であった。